

ZION

シオン

No.

26

2006

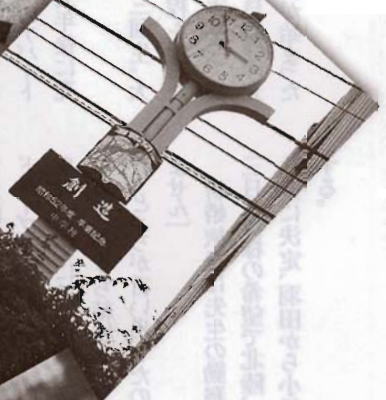
希望と鐘の鐘



大地に生きる人



「創造」の時計塔



高校開校の碑



茨城キリスト教学園高等学校
中学校



案内塔

retire
茶およ
Ask!



「求めよ、さらば与えられん」の碑

マグカップのモニュメント?



DISCOVER CAMPUS!

キャンパスは、数々の石のモニュメントや彫刻、そしてトレンドリーな建築群が共存するアートフルな空間。訪ねてみよう。触れてみよう。散策気分です…。

●女系家族に男二人と雄犬二匹

「彼女は教生、その時の指導教官が私でした」

茨城キリスト教学園高等学校 教頭

島津 和幸 先生(国語担当)

水戸市愛宕町在住



新婚旅行(金沢市兼六園)

毎日お忙しい島津先生の訪問指定時間は午後九時三十分。凸凹コンビ、那珂川沿いを北上、右折し土手の手前のお宅に辿り着いた。(訪問日:平成十八年二月二十五日)

闇夜で間違つて横の入り口から入つてしまい犬に吠えられた。いつものことである。玄関まで飛び石伝いに行くと先生が玄関先で待つておられた。三人のお嬢様

と奥様にお出迎えを頂いた。四人の女性軍に丁寧なご挨拶を頂く。

「先生、女系家族ですね」「そうなんです。妻に娘二人、向こうのほうが強いです。さっきの犬「レオン」、雄の七歳、雑種ですが那珂川土手の散歩は私ですからね。唯一私の味方ですね」

奥様のお名前は美津子さん、三人姉妹は社会人年生、高校二年生、中学生年生、四人とも中々の美人とお見受けした。

先生は山形県の出身、一九七五年茨城大学人文学部を卒業、本校に国語の教諭として就任された。通勤の関係で水戸の下宿から当時の勝田市内のアパートに移った。奥様との出会いは五年後に発生する。

美津子さんは本高校、二十三回生。大学は横浜市内に進み、教職課程を採った関係で本校に二週間ほど教生として実習にきた。そのときの指導教官が島津先生だった。それからお付き合いが始まったわけである。

先生「いや、かわいい子だなと思いました。頭の良いはきはきした子でした」

奥様「よく指導していただきました。頼りがいのある大人という感じでした。老けて見えたのが結婚して子供さんもいるように見えました。今とあんまり変わりませんね」

奥様は卒業後実家に帰つて水戸市内に就職した。「ところでデートはどこでした」

先生「いや、水戸市内では生徒の眼があまりなくて、もっぱら郊外でした。笠間市、常北町、大子町など行きました。まあ、ドライブです」

奥様「たまには映画、お茶なども飲みました。そのうち結婚することになりました。どっちが言い出したのか良くわかりません」

新婚旅行は先生の勤務の都合上二泊三日。奥様の希望で北陸、富山・石川・福井県に決定、羽田から小松空港を往復する。

先生の趣味はほとんどない。強いて言えば読書。国語教師という立場からジャンルに関係なく小説から哲学書など、担任のころは年間百冊は読んだが、教頭になつてからは五冊にも満たなくなつた。教頭になつて六年、毎日帰宅は九時過ぎ、忙しすぎる。今でも授業は週四時間持つている。

これからの学校への思いをお聞かせ下さい。

「大学への進学率は良くなつてますね。学校の指導システムが充実してきました。先生もみな教育者としての自覚が高く熱心です。二年目ですが中高貫教育によつてさらに躍進していかなければならぬと考えています。同窓会の活動にも感謝しております。卒業生のお子さん、またお孫さんが戻つてきてくれると嬉しいですね」

追伸 島津先生は平成十八年度四月より校長になりました。おめでとうございます。

(H.S.V.S)



たっぷり1時間、楽しいお話を伺いました

あの頃を語る

昭和51年

1976

27回生



左〓橋本

橋本紀子(旧姓・戸辺)

なんと、私たちの子供もキリスト中
三年生で同級生なのよね。入学式でパッ
タリ再会してびっくり。男女共学中高
一貫の一回生です。

荻沼睦子(旧姓・同)

高校のPTAにも卒業生はけっこう
多いみたい。やっぱりこの学園が好き
だったから、是非子供もって思うんじや
ないかしら。

なんと、ナント、 私たち「親子 DE 同級生」!

荻沼

そうそう。たしか全員クラブに入る
ことになってたのよ。私は映画研究会。
担当の松崎先生はウェスタン映画がお
気に入り、熱く語ってましたっけ。
私は仏映画の方が好きだったんだけど。

橋本

夏休みの山形天元台のキャンプも思
い出深いなあ。ロッジに泊ってジーンギ
スカーンやって夜中までワイワイと。

荻沼

スキー教室も天元台だったんじゃない。
い。どちらも槍崎先生の引率だったわ。
とにかく、先生方とお話することが
たくさんあったものね、授業以外に。
よほどゆとりがあったからなのかなあ。

橋本

今は礼拝が少なくなったらしいけど、
残念だわ。大森校長先生、小岩先生、
由治先生が聖書のお話をして下さった
でしょう。

荻沼

礼拝って自分を見つめる時間だった
のよ。大人になってから気づくことが
あるわ。そうだったんだって。

橋本

心の教育、よね。学園が一番自慢し
ていいのが礼拝なのね。ほんととほ。
ところで、写真は修学旅行の一シー
ン。岡山から小豆島へ渡るフェリーの
甲板で、あこがれの高野先生と。当時、
先生はお若くて一緒に写真を撮るのに
いっぱいだこ。女子生徒のアイドル的
存在でした。



山口 公作
(25回生)
会津若松市在住

生粋の「会津っぽ」です!

鶴ヶ城、飯盛山、蔵のある町並み。会津は歴史と城下町の文化が息づく町である。郷土史研究の「会津若松史研究会」に所属し、地元の歴史を掘り起している。最近母方の先祖が、幕末の戊辰戦争で戦った、白虎隊の一員らしい事が分かり、驚いている。高校大学と一時故郷を離れたが、卒業後は帰郷して、総合病院に勤務。その後、モーターや発電機販売の仕事で全国を飛び廻っている。出張には必ず持参する無類のカメラ好き。最近の撮影スポットは、今日人気の高い「大内宿」である。古い街道の両側に草ぶきの民家が並ぶ佇まいと、四季折々に表情を変えるのどかな風景が気に入っている。

私は手術の立会人です!

高校在学中のコーラス部を皮切りに、4つの合唱グループに籍を置く、大のコーラス好きである。21年前に亡くなったご主人の転勤で、東北地方に10数年暮らした後、現在は次女由佳さん夫婦、孫の沙幸ちゃんとの賑やかな毎日である。仕事は歯科クリニックの受付事務。「先生や、若いスタッフに恵まれた働き易い職場です。コンピューター導入では、根気よく面倒をみていただきました。」と感謝している。先頃長女三佳さんが勤務する病院で、骨折され緊急入院した恩師藤枝みい先生の手術立会をした。偶然の出来事ではあったが、少しでも恩返しのできたことを喜んでいる。



島山 博子
(旧姓近藤、15回生)
水戸市在住



細谷 里美
(旧姓佐藤、5回生)
日立市在住

キャンパスで育んだ愛

中学の時に、郷里の山梨で洗礼を受け、キリスト教に導いてくれたアメリカ人の紹介で本校に入学した。若く情熱にあふれた高尾信男先生や級友達と、人生観や宗教観を語り合い、先生の歌う声量豊かな、シューベルトの歌曲に感動した。当時新婚の志田諱一先生のお宅を襲撃(?)したり、宇野鬼芳校長を“おやじ”と呼べるフランクな校風だった。

短大英文科に進学し、卒業後は学園に止まり秘書や電話交換の仕事に携わった。ご主人は、永年にわたり、本校で英語の教鞭をとられた細谷不二夫先生。三人の息子さん達は、40代の頼もしい働き盛りである。



●いま輝いています● Bright

上級の美

—ヴェネツィアンビーズ—

イル・ソル・レバソテ主宰

佐藤 理恵

(旧姓茅野、23回生)

ひとつひとつが個性的な表情を持つヴェネツィアンビーズのデザイナー、製作者である理恵さんの作品は、国内外で注目され高い評価を受けている。

メイドで絵画的な美しさに魅了された。すでに雑貨輸入の仕事でビーズを扱っていたが、試行錯誤を繰り返しながら、デザインや制作も手がけるようになった。

ヴェネツィアンビーズとの運命的な出会いは、ミラノで開かれた見本市でのこと。一粒一粒がハンド

デザインを起す際のポイントは、ビーズの特質を最大限に生かすことであるという。イメージが膨らみ、制作は夜中にまで及ぶ。制作過程で必要な用具(各種ワイヤー、テグス等)は独自の開発により、完成度の高い商品として広く利用されている。仕事上のパートナーは、若々しい夫である茂氏と二人の息子さん達。制作、商品管理、発送などのすべてを担当している。

「ひとりでも多くの方に作る楽しさを知ってほしいですね。」と語る理恵さんの教室は、東京、大阪、名古屋、仙台と全国的だ。一月には新たに、ヴェローナ水戸教室(南町)が加わった。生徒数二〇〇名、女性の趣味に止まらず男性の生徒も増えつつあるという。

04年にミラノで初の個展を開催後、世界各地で個展や展示会、デモンストラーションを展開してきたが、その集大成として五月に平

M

夢はディズニーランドから

小さな頃からディズニーランドへ行く度に、そこで働く人達の笑顔や態度の美しさに、いつか自分も憧れていた。

そして、それは夢に終わらずに高校を卒業する時には、接客の仕事をしたいというしっかりした目標となり、「日本ホテルスクール」に入学した。

今はお台場にあるグランパシフィックメリディアンホテルでベルガールとして実地研修をしながら、また、語学研修のためアメリカに2月から1年間留学するための準備で忙しい。真優さんの声は未来へ大きくふくらみつつある現実の夢を追って、美しく弾んでいた。



穴澤 真優
(36回生)
専門学校
日本ホテルスクール在学

Y-



金澤 清恵
(45回生)
成城大学大学院

ある画家に魅せられて

今、大学院のドクターコースで近代美術史、特にフランスのナビ派の画家モリス・ドニを専門に研究している。それは彼の流れるような美しい線が印象的な、パステル調の絵に引かれたからだという。清恵さんのお母さんが絵を描かれるため、幼い頃から美術に親しんできた中ででの自然な選択だった。有名な画家ではないために、日本でも専門の研究者は少なく、度々外国へ短期留学して教会の壁画や絵画の調査をする。そのような時、臆することなく研究できるのは、高校の時のチャペル等の経験が役立っていると静かに話す清恵さんの中に、この研究に対しての秘めたる情熱が感じられた。

L

スポーツは自分のため、人のため

高校の時、陸上部でハードルの選手をしていたのが始まりだった。体を動かすことがとても楽しく、その勢いでスポーツ専門学校で(社会体育)を学び、フィットネスクラブで修得したエアロビクストレーナーとしての経験など、幅広く実社会でスポーツ関係の指導に携わってきた。

今は厚生省公認健康運動指導師として、実技と健康管理トータルのスポーツアドバイザーとして、自営業を営むご主人の支えのもとに、充実した毎日を過している。将来は高齢者のための運動指導に力を入れたいと。和美さん、ハードルを乗り越えつつ、力強く走り続けている。



佐々木 和美
(35回生)
旧姓海老根
東京都江東区在住

夫婦のシオン

川嶋広行さん(31回生)

博実さん(旧姓興野・31回生)

ひたちなか市毛在住

川嶋広行さん、博実さんご夫妻は31回生。長男啓太君はキリスト高校3年生。長女絵梨奈さんは高校1年生。次男の大河君は小学校5年生の5人家族。広行さんの家業は燃料商でひたちなか市津田で営業。2003年に社長を継いだ。今はひたちなか商工会議所の常議員や青年部会長として活躍している。広行さんは野球部員、博実さんは応援のチアガール、3年生の時からのお付き合い。博実さんの実家は旧那珂湊市。老舗のふとん



店東野屋の三姉妹の長女で元ミス勝田の看板娘。商家の跡継ぎ娘として育てられた。広行さんは、嫁に出す家庭環境では無いのを察知。両親より祖母の「きくばあ様」の許可を頂けるように持前の行動力と情熱で、めでたくゲットした。「お酒を飲み過ぎないように、私の願いはそれだけです」と、博実さん。



凡社より「ヴェネツィアンビーズの世界」(仮題)が刊行される。今後は、講師育成の充実や、巨大マーケットの国「アメリカ」への進出などを準備中である。高校在学中は生徒会長として、生徒をまとめ、文芸部で短歌の世界に没頭したその才能は、早稲田大学文学部在学中の同人誌で公開する。オフの楽しみは読書。全作品を読破する程の村上春樹ファンである。



平成15年3月に解体された「旧記念館」

内部に同窓会事務局と同窓生集会室ができます
目標額2千万円、現況額550万円
平成19年度まで復元資金を集めます!

記念館復元

募金のお願い

学園のシンボルでもあり、また文化遺産でもある旧木造校舎を復元する事業を同窓会は推進しております。理事会でも正式に決定し平成二十年には実現します。

その中には同窓会事務局と学園訪問の同窓生の談話室、クラス会が開催できる集会所が入る予定になっており、また学園の貴重な歴史を刻んできた資料館もできます。

それには六千万円の資金が必要ですが、高校同窓会では二千万円が目標額になります。現在約五五〇万円が集まりました。平成十九年度まで継続し、今年も「ZION」オータムミュージックライブを開催します。またグッズの販売など収益に努めます。

「ZION」紙同封の(高校記念館)振込用紙を使用し、ご協力をお願い致します。

尚、「ZION」に広報誌口振込み用紙と、高校記念館口用紙の2枚が入っております。両方共、ご協力願います。

■寄付金の送金方法

●振込先 常陽銀行 大みか支店

普通口座 1246246

●受取人 学校法人 茨城キリスト教学園

(高校記念館口)

理事長 廣瀬 正

●依頼人の卒業年度・氏名・住所・郵便番号・電話番号を明記してください。

トピックス

ベッツ先生ご夫妻 「また会う日まで」



昨年12月11日、大みかの「ふじよし」で、10回生と同窓会日立支部を中心に、ベッツ先生ご夫妻の送別会が行なわれた。昔を懐かしみ、和気あいあいとなごやかなひとときを過ごすことができた。宣教師として、大みか、東京、青森を伝道される一方、ジョーさんは聖書教師として、またルツさんは家政科の教授として、それぞれ50年間学園に貢献されてきた。

帰国後は故郷のテキサス州に、ご長女の家から車で5分の地に住まれる予定です。お2人共カルチャーショックが心配だとか。See you again Bettsさん!

「ZION」発行への寄付のお願い

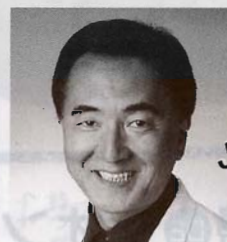
12,000人以上の卒業生各位への「ZION」発行と送料で200万円以上が必要です。毎年資金が不足しております。一人2,000円以上のご協力をお願い致します。(「ZION」紙同封の振込み用紙をご使用下さい)

「ZION」オータム・ミュージックライブ 開催のお知らせ

CHanson
TANGO



JAZZ



- 出演：青木 FUKI (23回生) VOCAL、ヒロ・高田 (15回生) PIANO
- 期日：平成18年10月14日(土) 開演PM1:00 (開場PM0:30)
- 場所：茨城キリスト教学園 講堂
- 主催：茨城キリスト教学園高等学校 同窓会
日立市大みか町6-11-1 TEL 0294-52-3215 (代)
FAX 0294-53-9927
- 料金：2,000円 (収益金はすべて「記念館復元」資金に繰り入れます)
- チケット問合せ・申込 携帯電話
宮本 090-8841-0699 鈴木 090-3497-9373
菅原 090-1064-9578 酒井 090-2437-8756

各支部でも代金引換にてチケットを取り扱っております。

ホームページから <http://zion.cool.ne.jp/>

- ・原則として個人の申込はFAXでお願い致します。FAX 0294-53-9927
- ・申込に際しましては卒業年度、氏名、住所、郵便番号、枚数をお書き下さい。
- ・チケットは郵送にてお届けします。届きましたら銀行振り込みにて送金下さい。
- ・尚、振り込み手数料は各自でご負担のほどお願い致します。
- ・卒業生のご家族、ご友人などの参加も歓迎いたします。

シオン祭に「新調テント」で出店!

●収益は、記念館復元資金に



第57回シオン祭が、2005年11月2、3日の2日間開催されました。中学、高校、大学の合同開催は、2回目を迎え、たくさんの方でごった返しました。ZION同窓会も今回新調したテントの中で、Tシャツ、マグカップ、コーヒーなどを販売し、収益(約8万円)は、記念館建設の資金に充てられます。ご協力ありがとうございました。

〈事務局より〉

■ホームページ「ZION」を開設しました!



ZIONホームページ(以下HP)は、2005年4月1日に開設されました。2006年2月までのアクセス数は、3,000強で一日平均10件前後とかなり少ないアクセスです。「会報」は年1回発行していますが、最新情報は、リアルタイムでしか伝えることができません。HPを通じて最新情報を

フルタイムで発信していますので、ぜひ、HPをご覧ください。また、携帯電話からもアクセスできますので、ご利用していただくようお願いいたします。

HPの内容を紹介すると、トップページは、高校の教室を加工した写真となつかしい記念館が最初に表示されます。内容は、5つの分野から構成し、1つめは、「概要」で、会長挨拶、歴代会長、役員、会員、会則、ZIONの由来が掲載されています。2つめは、「インフォメーション」で、最新情報、イベント、ZIONグッズ、現在のシオンの様子、同窓会、クラス会報告などが掲載されています。3つ目は、今まで発行されたNo.1からNo.25までの「会報」が掲載されています。4つめは「リンク」で、高校、大学、中学同窓会と同窓生のHPにもリンクされています。最後は、「その他」と称し、自由に書き込みができる掲示板などを掲載しています。

アクセスの仕方は2つの方法があります。直接アドレス(URL)「http://zion.cool.ne.jp」、携帯電話からは「http://zion.cool.ne.jp/keitai」と入力するとアクセスできます。これらのアドレスを書かなくても「yahoo」などの検索ソフトから「茨城キリスト教大学」と入力して検索し、茨城キリスト教大学トップページに「同窓会HP」へのアイコンがあり、これをクリックするとアクセスできます。同期会を開催した場合には、幹事さんがHPの「お問い合わせ」に写真を同封して報告していただきますとすぐ掲載できるように準備していますので、報告していただくようお願い申し上げます。このHPの掲示板などを利用して、有効活用していただければ幸いです。 同窓会事務局



写真部の歴史は古い。中野先生が顧問にいたのが昭和四十八年、高等学校文化連盟「高文連」に属し県内高校は六十一校である。現在の部員は十名で男女半々。昨年県民文化センター芸術祭に参加、本校写真部から五点を出す。上位二十点が十二回関東地区高等学校写真展に推薦され都庁内・都政ギャラリーに展示、部長大西繭さんの作品「一緒に遊ぼう」四枚組が奨励賞を受賞した。「生徒たちと楽しみながらやってみよう」期待している。

部長の大西繭さんが「奨励賞」を受賞

「写真部」

CAMPASNOW

同窓会日立支部発足!!



かねてより準備をすすめていた日立支部が、昨年10月16日(日)発足した。

おもな役員は以下の通り

- 支部長 瓦吹 堅 (16回)
- 副支部長 佐藤敏光 (5回)
- 相山東平 (16回)
- 黒山周二 (17回)
- 植木正俊 (17回)

会員相互の親睦を図り、同窓会の事業に協力する旨を話し合った。

.....同期会・クラス会報告.....



■3回生クラス会

6月9日、14名が参加して東京見物。昼食後、皇居東御苑を散策。和田倉噴水公園レストランで団らん。



■19回生同窓会

10月22日、恩師檜崎先生をお迎えし、ホテルテラス・ザ・ガーデンで開催。68名が参加。



■20回生同窓会

10月29日、五浦観光ホテル、54名が参加。熊谷、橋崎、藤枝みい先生にも出席頂いた。

●H17年度 同窓会への寄付者一覧 655,000円(H18.3.15現在)

ご好意ありがとうございました。会報の制作に使わせて頂きました。

1回生 刈谷志津郎	14回生 岡田 敏子	23回生 先崎 敬之	31回生 鈴木由美子	49回生 江幡 聖子
2回生 宮内工三子	岩間 聡子	小森 眞理子	長山 宏行	50回生 武藤 大樹
5回生 福田裕三郎	15回生 赤井美智子	佐藤 芳子	関口 嘉子	51回生 遠藤 榎田淳一
高野 倉子	17回生 根本 啓子	服部いづみ	32回生 桑名 一枝	53回生 五来 真奈
8回生 来栖 肇	菊地 達三	武土 孝子	今本 崎人	遠藤 内田 衛
加藤志津川	黒川 周二	弓野 孝子	高橋ゆかり	54回生 内田 祐介
川上 浩	黒山 又二	24回生 井坂みどり	35回生 高野寺 聡子	55回生 寺田 松太
新井 尊子	ウイヴァー 都子	25回生 栗原 景子	37回生 大津和 幹子	大島 諒子
安藤佳世子	18回生 菊池 崇文	26回生 遠山 昌子	38回生 磯崎 亮平	加倉井未央
今村 純一	平田けい子	27回生 井坂 組	39回生 中村 美織	岡本 玲奈
澤出 幸子	20回生 磯山 進治	28回生 関根 裕子	41回生 中村 美織	吉岡 智代
10回生 長山 誠	岩本 律子	29回生 永井 五鈴	42回生 山口 梅香	天本 武彦
11回生 戸張 紀子	大沢 正治	伊崎 孝子	野口 佳子	菅原 愛子
車司 敏江	21回生 南田 文子	29回生 先崎 弘子	野口 英美	関本 文子
高橋 敏子	柴田 文子	伊崎 弘子	中野 英美	5大槻富美子
12回生 倉持 征光	22回生 山本 邦江	大谷 育代	45回生 鈴木 秀勝	旧職員 川村八ツ工
秋原 佳子	山本 邦江	大谷 育代	木名瀬好教	旧職員 菅原 愛子
13回生 馬目 嘉清	近沢 博子	大宮 永正	48回生 大木 裕介	旧職員 大槻富美子
近沢 佐起子	近沢 博子	久保田めぐみ	48回生 大木 裕介	旧職員 大槻富美子
杉山 悦子	川崎美香子	小沼 和之	48回生 大木 裕介	旧職員 大槻富美子
石川 智恵	飯野 恵子	内田 浩司	48回生 大木 裕介	旧職員 大槻富美子
14回生 丹羽 芳樹	川井 明美			

平成18年度

ホーム・カミング・デイ
■日時: 6月4日(日)

AM11:00~PM2:00
■会場: 学生会館(元短大学生ホール)

★今年は、10.20.30.40.50回生が、ヒーロー及びヒロインです。
いいことあります。ごぞって出席ください。
★差し入れは、もちろん大歓迎です!

第1部: 平成18年度同窓会総会
(お知らせ事項がいろいろあります)
第2部: 「楽しい集い」と
「ミュージック・ライブ」



亀山りつ子 (旧姓矢島立子・19回生)
with
亀山賢一トリオ

亀山りつ子さんは、20数年前東京にピアノ教室を開設以来、現在はジャズのドラム、ヴォーカル、ベース、ギター、サクソを兼ねた総合音楽教室「STUDIO・JOY」を経営する一方、ミニコンサート活動も活発に行っています。ご主人賢一氏(ドラム)率いるトリオとのジョイントライブも圧巻です。お楽しみに!

〈卒業回生担任の先生方です〉
熊倉 芳郎 橋崎 伸一 小澤 則男 小林 茂樹
岩間 英夫 馬目 泰宏 松崎健一郎 斎藤 祐子
坪 弘道 桑藤 一男 藤本 邦章 鈴木 龍夫
杉浦 聖美

■同窓会事務局: 0294-52-3215

●H17年度「記念館復元」寄付者一覧 総額5,539,005円(H18.3.15現在)

ありがとうございました。(H15年度額506,509円、H16年度額4,065,068円、H17年度額967,428円)

1回生 刈谷志津郎	10回生 長山 誠	13回生 杉山 悦子	19回生 荏司 利雄	38回生 砂川 二郎
梶原 寿	雨沢 雅子	14回生 佐藤 敏子	20回生 野口 信子	40回生 神原 尚彦
2回生 宮内工三子	大内さなえ	岩間 聡子	21回生 山本ユリ子	44回生 野口 佳子
3回生 3回生クラス会	小松 三子	16回生 大内 章子	23回生 堀 明美	49回生 江幡 聖子
小松 三子	森田 礼子	安部 利江	飯野 恵子	53回生 五来 真奈
4回生 飯田 勝夫	谷田 邦子	庭山 浪子	先崎 敬之	落合 真晃
5回生 高山 義幸	赤津 文子	八木 友子	24回生 高橋 穂	54回生 大島 諒子
高野 倉子	布施 昌子	黒山 植木	25回生 高橋 穂	55回生 加倉井未央
高野 里美	佐沢 雅子	黒山 植木	26回生 遠山 景子	柴田 大
高野 勇	加藤志津川	植木 正三	28回生 平崎 信子	岡本 玲奈
8回生 加藤志津川	川上 浩	根本 啓子	29回生 岡田 浩子	木村 天本
新井 尊子	安藤佳世子	黒山 周二	30回生 川又美千代	武藤 大
安藤佳世子	今村 純一	18回生 平田けい子	31回生 長山 宏行	大槻富美子
澤出 幸子	長谷川美子	宮本 せつ子	34回生 今本 祐子	Tシャツ収益
長谷川美子	13回生 佐藤 寿子	菊池 崇文	36回生 海老根陽子	マグカップ収益

編・集・後・記

「ZION」が26年目を迎えることができました。同窓生各位の応援と編集担当者各位の努力の結果です。記者は直接取材し自分の責任において記事にしたものです。解りやすく面白く楽しく、しかも建前ではなく本音の部分を探り出しお伝えすることを使命としております。10月より10回以上の会合を繰り返し、討議し議論を重ね4月末に出来上がり。同窓生の皆さんの多くの方に読んでいただくのが目的です。過去を懐かしみ、現在の学園状況を知っていただき、未来の母校の姿を思いいただければ幸いです。そして学園の発展を手助けしてあげようという気持ちを持っていただくことです。(H.S記)

毎日がHappyに暮らせる情報満載!

Sakura SakuLife

宮角 晶裕(42回卒)
水戸市住吉町2-25
TEL:029-240-0333(株) 常創

焼肉レストラン

風林

大小御宴会歓迎・送迎バス完備

本社 ☎(227)2345 (水戸市白梅1丁目35番号)
青柳店 ☎(227)7606 (青柳公設市場通り)

ヴェネツィアンピース&雑貨

Verona

ヴェネツィアンピース作家
佐藤理恵の店 (23回卒)

ヴェローナ水戸店
水戸市南町2-6-30 石川ビル2F TEL-FAX 029 (233) 6178

株式会社 **井上工務店**

井上 美智子 (27回卒)
井上 朋子 (51回卒)
井上 聡子 (55回卒)

茨城県ひたちなか市和田町1-10-13
Tel: 029-263-0211 Fax: 263-0215
http://www.inoue-koumuten.jp

茨城ゼミナール

進学教室・フリースクール・パソコンスクール
キリスト中クラス・中高受験クラス

西宮 秀樹 (31回卒)
ひたちなか市表町 長崎屋隣 メノドビル PASSY2F
TEL:029-272-1357

HOME ROASTED
● SAZA COFFEE ●
SINCE 1969

鈴木 善志男 (10回卒)
本社: ひたちなか市共栄町8-18
TEL: 029-274-1151-272-6776

★広告掲載(有料)希望される方ご一報ください